

# わたしの 妊娠報告書

記載日 2022 年 12 月 7 日

おめでた宣言日	平成 2022 年 3 月
年齢 ( 35 ) 歳	△ 平成 ( 29 ) 年 ( 5 ) 月 結婚
私は (	顕微授精 ) で妊娠しました。

不妊治療歴	( 3 ) 年 ( ) ヶ月
他院での治療歴	( なし ) あり→内容 ( )
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 ( ? ) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 ( ? ) 回	お年々おかげですが
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 ( ? ) 回	言えお返しいです
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 ( ? ) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 ( ) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 ( 4 ) 回	

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

基本的には、普段通りにあまり気にしすぎないように生活していき、  
 華やかサッパリは食いたいけれど、好きなのを食べて、運動はする様にしよう

# わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦勞話し

治療内容

はじめは何か原因があるなら矢張りT=いぐらいの負担で受診して、治療のけぼすでござんたらうと思ひ治療開始しました。OVAモニタ→人工授精と進みましたが、なかなか妊娠しなかつたので、その時期ぐらいからちとずあせりや不安を感じて来たりしました。O=はじめは体外・顕微鏡授精はハードルが高く、視野に入れていませんでしたが、ここでがんばらねばなら、妊娠しなかつたら、キャンセルしてみようと思ひ、顕微鏡授精することに決めました。

その他 (通院・治療費・家族など)

人工授精まではフルタイムで仕事してはがらでもあまり負担なくできたと思ひます。顕微鏡授精に進む前にちとず時間的に余裕のある仕事に変えたので、負担が軽減しやすくなりました。治療をステップアップさせることができたと思ひます。急な休みをお願いする事も気が引けてましたが、休みやすい仕事に変えてよかったです。

治療中の方へのアドバイス

顕微鏡授精を4回行いましたが、1度流産した時や 2度目の採卵に進む時は、かなり落ち込みました。今後の治療、をどうするか、終りが見えずいつまで続くのか、少し小遣いまで、やめようか、結果がどうなるかわからないけど、やらねえと何もはじまらない。少し苦しかったですが、今はあきらめてはかまいません。楽しいですか、気を楽に持ち、頑張らずに続けたいと思います。

スタッフへのご意見など

先生はじめスタッフのみなさんは、いつも優しく、分からないことも相談等聞いてくれます、不安な治療もがたいです。ありがとうございました。

HP掲載 可 不可